

HITACHI

Reliable solutions

EX1200



### 油圧ショベル

- 型式：EX1200-6
- エンジン定格出力：567 kW (770 PS) グロス
- 運転質量：バックホウ：111,000 kg  
ローディングショベル：114,000 kg
- バケット容量：バックホウ 新JIS：5.2 - 6.7 m<sup>3</sup>  
ローディングショベル：5.9 - 6.5 m<sup>3</sup>

# さらなる基本性能の進化。

重掘削から軽作業まで、作業内容に合わせ

エンジン出力と油圧出力をより効率的にマッチングさせ、低燃費と大作業量を実現。

強靱なフロントに加え足回りを強化、耐久性と信頼性をさらに高めました。

また、安全に稼働するための装備や、環境への気配りも考慮。

鉱山・碎石現場や大型土木工事現場で真価を発揮する、

『New EX1200』誕生。



※本カタログの掲載写真は、特殊フロント（配管含む）、フレクリーナなど、オプション品や特別注文品を含みます。

# 求めたのは、 新世紀を創る作業性。

新油圧システムと基本性能の追求により、  
低燃費化と大作業量を実現。

## 先進の油圧効率化技術

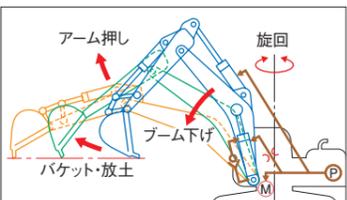
### アームスピードアップ「ブーム再生システム」

ブーム下げ時のフロントの重さを利用して、圧油をブーム回路内で循環（再生）する機構。この結果、ポンプからの圧油を集中的にアームに供給することができ、アーム/ブーム下げ複合操作時のアーム動作のスピードアップを図りました。



### 新型アーム複合動作システム **NEW**

旋回+ブーム下げ+アーム押し操作や水平押し（ブーム下げ+アーム押し）を行う際のアーム押しスピードを向上しました。新型アーム複合動作システムは、アーム回路の絞りを可変にして絞りが必要な動作のみ回路を絞ります。



### 旋回 / ブーム優先切替えシステム **NEW**

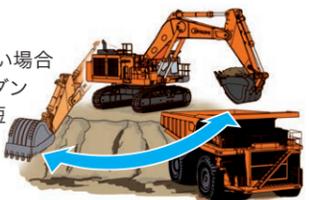
スイッチの切替えにより、旋回ブーム上げ時の「旋回」と「ブーム上げ」のスピードバランスを3段階に選択できます。

- 1: ブーム上げスピードを優先する作業で使用
- 2: 標準
- 3: 旋回スピードを優先する作業で使用



#### ●ブーム優先例

掘削～積込みの旋回角度が小さい場合に、ブーム上げスピードを速めてダンブへの積込み開始までの時間を短縮します。



#### ●旋回優先例

掘削～積込みの旋回角度が大きい場合に、旋回スピードを速めてダンブへの積込み開始までの時間を短縮します。



### ブームモードスイッチ

ブーム押付け力が小さな「コンフォートモード」と、ブーム押付け力が大きな「パワフルモード」を切り替えるブームモードスイッチを搭載。作業内容に応じたモードの切替えにより、快適な操作環境を実現すると同時に、機械の長寿命化を図ります。



## 徹底した基本性能の見直し

### ブームリフトカアップ

石材の切出し作業や大塊処理作業など重量物の持ち上げに威力を発揮します。

ブームリフト力 **8%アップ**  
(対従来機、BEフロント、アーム鉛直・バケット接地時)

### パワフルな走行性能

ステアリング時の切れが向上しました。

走行力 **14%アップ** (対従来機)

### 力強い掘削力

従来機より最大掘削力をアップ (BE・標準フロント)。碎石現場などで力強い作業を実現します。

### 旋回性能の向上

管埋設工事などの溝掘り、旋回押し付け作業がしやすくなり、さらに傾斜地での旋回性能も向上しました。

旋回力 **8%アップ** (対従来機)

### 手前掘削性の向上 (対従来機)

フロントリンケージの見直しにより、従来機と比較して手前掘削範囲が拡大しました。



# 求めたのは、 生涯価値を生む耐久性。

足回りの耐久性を向上し、各種重作業ニーズを拡大。

## 力強く強化された足回り

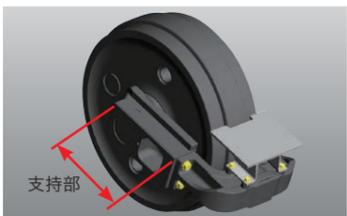
### サイズアップした、トラックリンク

従来機よりトラックリンクをサイズアップし強化を図りました。耐久性・信頼性が増し、荒場での作業に対応します。



### 耐久性の高い、アイドラペDESTAL

フロントアイドラを支えるアイドラペDESTALの支持部の長さを約1.9倍にサイズアップしたことで、耐久性が向上。長寿命化を図りました。(対従来機)



### 剛性の高い、アイドラブラケット

アイドラブラケットの板厚をサイズアップし、ブラケットを大幅に強化することにより、アイドラの耐久性を向上させています。

### 大型の上下ローラ・スプロケット・アイドラ

ローラ類の直径および踏面幅、スプロケットの歯幅、およびアイドラの踏面幅を広げ、強化を図りました。

### 損傷を受けにくい走行装置

走行装置をコンパクトにシュー幅内に収めることにより、耐久性を高め損傷によるダウンタイムを低減します。



### 耐久性を高め、強化型ステップ NEW

ステップの形状や構造を変更し強化。岩石などの衝突による破損を低減し、より乗降しやすくしました。



※写真は、トラックサイドフレーム補強板など特別注文品を含んでいます。

## 耐久性を向上させる各種装備

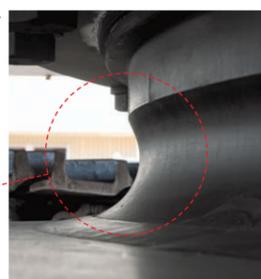
### 耐久性を高めた、油圧ホースの配管レイアウト NEW

「本体」～「ブーム」間の高圧ホースを、上部方向への配管レイアウトから下部方向に変更し、倒れによる負担をなくしてホース寿命の延長化を図りました。



### 信頼性の高い、トラックセンタフレーム

トラックセンタフレームの旋回輪取付け部は、一体鋳造構造で応力集中を緩和し、信頼性を高めました。



### 耐久性を誇る、旋回ベアリング

上部旋回体を支える旋回ベアリング内部のボールを増加することで、旋回ベアリング負荷容量を約6%アップ(対従来機)。信頼性を向上させると同時に、重作業でも安定したスムーズな旋回操作が可能です。

### 油圧機器の耐久性を高める、別置きオイルクーラ

オイルクーラとラジエータを別置きにして、冷却効果を向上。作動油温を下げて油圧機器類の耐久性をさらに向上しました。



### 油圧ラインの信頼性を高める、デリバリフィルタ NEW

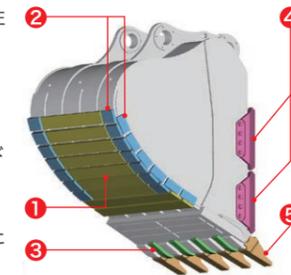
油圧ポンプの吐出側にデリバリフィルタを設置。油圧ラインを保護し信頼性を高めています。



### ハードな現場にこたえる、砕石専用バケット (5.2 m<sup>3</sup>/5.8 m<sup>3</sup> 岩用バケット)

耐摩耗性に優れ、衝撃に強い砕石専用の強化型バケットです。

- ①二重ウエアプレート:  
2枚目のウエアプレートは交換が容易な横板式を採用。
- ②バケットコーナー部強化:  
摩耗の激しいコーナー部は耐摩耗性に優れたブロック材で強化。
- ③カッピングエッジシュラウド:  
耐摩耗性に優れたシュラウドを採用。
- ④2連式サイドシュラウド:  
ボルト取付け式のサイドシュラウドを片側2個採用。
- ⑤岩掘削用大型バケット爪:  
耐摩耗性および耐脱落性に優れた大型のエスコスーパーV型を採用。



### 寿命を延長する、グリース封入式フローティングピン

バケットを連結する2カ所(アーム先端、Aリンク)にグリース封入式フローティングピンを採用。従来機ではアーム先端に適用した実績のあるもので、摺動部へのグリース封入によりシール性を向上させ、ピンの寿命を延長して修理コストを低減します。また、アーム先端ボス側面に耐摩耗プレート装着しています。

# 求めたのは、 快適性溢れる空間。

ワイドな視界とスペースを確保し、  
オペレータの負担と疲労を軽減。

## NEW 疲労を軽減する サスペンションマウント採用のEX1200専用大型キャブ

従来機よりサイズアップした専用大型キャブを開発。視界も良好でゆとりの運転環境を確保しました。また、振動と騒音を低減し、乗り心地アップや疲労を軽減する新開発のサスペンションマウントを採用しました。



※写真は、エアサスペンションシートとオプション用スイッチを含んでいます。

## ワイドな視界

ガラス面積を拡大し、広く快適な視界を確保。特に右側下面の視界が広くなり、走行時や掘削時の右下面の確認が楽にできるようになりました。



## ワイドな足元スペース

足元の空間を従来機に比べ前方に広げ、快適な操作環境を実現。また、走行ペダルの形状を改良し、足にフィットした操作感覚が得られます。



## NEW ショートストロークレバー

コントロールレバーをショートストローク化しました。アームレストに肘をついて、操作ができるようになり、長時間の操作を楽に行えます。

コントロールレバーの操作力 **30%軽減**  
(対従来機)

## NEW 心地よいシート

長時間のオペレーションを支えるための新設計。背もたれ部の幅を増大させホールド性を向上させたシート形状や、ヘッドレスト形状見直しなど、オペレータ本位の改良を施しました。



## 加圧式キャブ

埃(ほこり)やちりがキャブ内に入ることを抑制します。

\*ISO10263(JIS-A8330)の規格値に適合。

## NEW LED ルームライト

従来の電球より長寿命でキャブ内を明るく照らすLED (Light Emitting Diode) ライトを採用。夜間の日報作成などに役立ちます。



## その他、快適性を高める装備品



## NEW 情報機能を装備した多機能マルチモニタ

多様化する油圧ショベルの情報化に伴い、大型液晶画面による多機能マルチモニタを採用。オペレータの視点移動の少ない位置に配置し、見やすさも配慮しました。



## NEW 後方監視カメラの映像表示

カウンタウエイト部に後方監視カメラを搭載。キャブ内の液晶モニタで後方を確認でき、後進時の確認に役立ちます。



## NEW メンテナンスインターバルの告知

作動油や燃料フィルタの交換間隔を設定し、交換時期になるとモニタにメッセージを表示します。計画的なメンテナンスをサポートします。



# 求めたのは、 配慮ある安全性と環境性能。

快適に作業していただくための安全性はもとより、北米の厳しい規制値をクリアするクリーンエンジンを導入。



## 安心を与える安全性

### オペレータを保護する 頑丈なヘッドガード一体型加圧式キャブ

ISO規格のOPGレベルII（オペレータ保護ガード）に適合（ただし、キャブ前面ガードはオプション）。落下物からオペレータを保護する安全性の高いもので、耐振強度に優れた、頑丈なフレーム構造のヘッドガード一体型のキャブです。

\*OPG: Operator Protective Guards  
(オペレータ保護ガード)



### ロックレバーに ニュートラルエンジンスタート機構を採用 **NEW**

ロックレバーが完全にロックしていないとエンジンが始動できないニュートラルエンジンスタート機構を採用。レバーに触れていることに気づかずエンジンを始動して、急に機械が動いてしまうことを防ぎます。



### 明るく、的確に照射する角度調整式作業灯

キャブ上の作業灯は角度調整式を採用。作業に合わせた照明ができます。



### 夜間降車時に便利な、タイマ付きステップライト

サイドウォークや昇降ステップを明るく照らします。（キーオフ後、1分間点灯）



### キャブ乗降時の安全性をさらに高めた 広幅サイドウォークと大型手すり **NEW**

点検・設備がより安全にできる広幅のサイドウォークと大型手すりを随所に設置。また、キャブ横サイドウォークの幅を拡幅し、キャブドアの開閉や乗降がより容易に行えます。大型手すりはヨーロッパのEN安全規格に適合しています。

\*EN: European Norm (欧州規格)



### その他、安全性を高める装備品



脱出用ハンマ

エンジン停止スイッチ

キャブ右側ガード

自動巻取式シートベルト

カウンタウイト上ライト

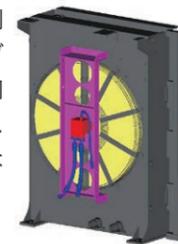
## 世界レベルの環境性能

### 環境に配慮したクリーンエンジン **NEW**

NOx（窒素酸化物）や、PM（黒煙などの粒子状物質）などの排出を最小限に抑えた低公害エンジンを搭載。北米（EPA）の2次規制値をクリアしています。

### 可変スピードファン

オイルクーラの冷却ファンには、電子油圧制御により変速可能な1,120mm大型ハイブリッドファンを採用。油圧で駆動させると同時に、外気温度や稼働状況によってファンスピードを最適に制御。エンジン馬力の有効な利用と低騒音化を実現しています。



### アルミ製ラジエータ / オイルクーラ / エアコンコンデンサの採用 **NEW**

アルミを採用することで、放熱性能を向上させるとともに、リサイクル性および耐食性も向上しています。

### 樹脂製部材に材料名を表記

リサイクルを考慮し、搭載した樹脂製部材のすべてに材料名を刻印。廃棄後の分別を容易にしています。

### 環境負荷物質の低減

ワイヤハーネスの被覆、オイルクーラ、コントロールユニットなどの鉛フリー化を実現。もちろんアスベストを使用していません。

# 求めたのは、 手間と時間の削減。

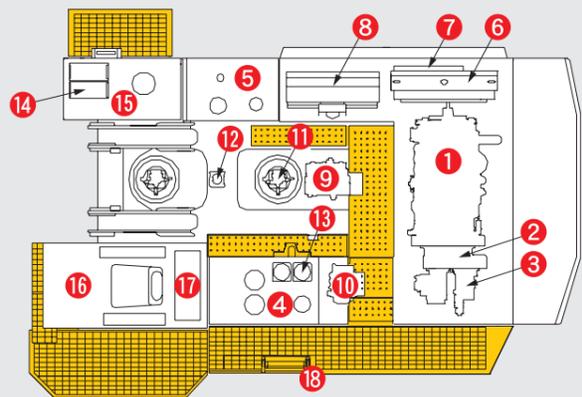
稼働前後の点検と清掃作業時間の短縮と、効率的な保守情報の管理を実現。



## 日常点検に適した、機器レイアウトと点検スペース

アクセスが容易なセンタ通路と機器の合理的な集中配置により、日常のメンテナンス性に配慮しました。また、センタ通路はエンジン前の点検スペースを兼ねており、点検・整備作業がスムーズに行えます。

- |               |                |                     |
|---------------|----------------|---------------------|
| 1 ディーゼルエンジン   | 8 オイルクーラ       | 15 給脂装置             |
| 2 ポンプドライブユニット | 9 コントロールバルブ    | 16 キャブ              |
| 3 油圧ポンプ×3個    | 10 旋回コントロールバルブ | 17 エアコン             |
| 4 作動油タンク      | 11 旋回装置×2個     | 18 スライド式はしご (オプション) |
| 5 燃料タンク       | 12 センタジョイント    |                     |
| 6 ラジエータ       | 13 油圧フィルタ      |                     |
| 7 エアクーラ       | 14 バッテリ        |                     |



## エンジン周辺の清掃を簡素化

### オイルクーラの別置き配置

ラジエータとオイルクーラを別置きに配置することでオイルの冷却効率をアップ。さらに、清掃の手間と時間を大幅に短縮します。



### オイルクーラ周辺部の清掃を簡素化 **NEW**

エアコンコンデンサなどを開閉式にすることで、裏側に配置されたオイルクーラなどの清掃を簡素化しました。



## メンテナンスの簡便化

### ちり、ほこりを分離、排出する ダストエジェクタ (エアクリーナ)

空気中のほこりやちりを自動的に分離/排出して、エレメントの清掃と交換インターバルを延長しました。



### 作動油フィルタ交換時間の延長 **NEW**

ランニングコストの削減を実現します。

500 時間から **1,000 時間**へ延長  
(対従来機)

### 手間と時間を短縮、自動給脂装置

フロント主要部分に自動給脂装置を標準装備。給脂作業を大幅に軽減します。(バケット回りおよび旋回輪を除く)



### SC (セルフクリーニング) 塗装を採用

SC 塗装は、親水性の塗料の自浄作用により、雨水と埃(ほこり)と一緒に流してしまいます。雨だれ跡がつきにくく、付いても落としやすい塗装です。

SC 塗装無し      SC 塗装有り

### 給脂に便利な電動式グリースガン

バケット周りや旋回輪への給脂に便利なホースリール付きペール缶タイプを標準装備しました。



### 清掃・交換が容易な エアコン外気導入用フィルタ

エアコンフィルタをキャブドア後部のサイドウォーク側に設置、清掃や交換がスムーズに行えます。



### スピーディなメンテナンスができる 配電盤

キャブ内後部上方に配置、点検が容易です。



\*写真は、配電盤ボックスを開けた状態です。

### 乗り降りに便利な スライド式はしご (オプション) **NEW**

キャブ、建屋への乗り降りには、便利なスライド式はしごをオプション装備、破損しにくい左横に設置しました。



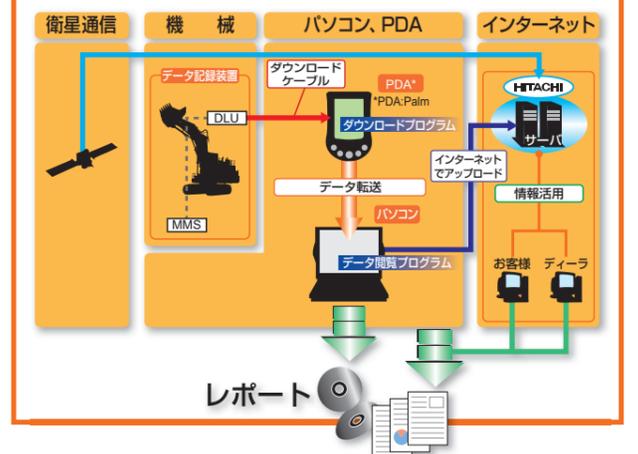
### 広い点検用ドア

広い開口面積をもつ点検用ドア。メンテナンスがスムーズに行えます。



### 日立超大型ショベルモニタシステム

機械の稼働状況や各種警告の発生状況を検出するとともに、それらを記録するシステムです。このシステムのメインユニットとなるDLU (データロギングユニット)は絶えずエンジンおよび油圧システムの稼働状況やセンサ故障などの警告を記録します。記録された情報はパソコンで閲覧することができます。



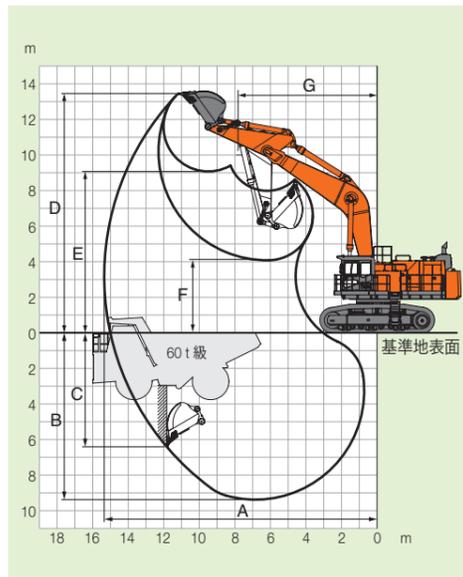
# SPECIFICATIONS

## 仕様 (バックホウ)

型式	EX1200-6			
	BE フロント		9.0 m 標準ブーム	
	7.55 m BE ブーム			
	3.4 m BE アーム		3.6 m 標準アーム	
運転質量	kg	112,000		111,000
機体質量	kg	83,400		83,400
標準バケット容量				
山積容量	新JIS m <sup>3</sup>	6.7 / 岩用: 5.8		5.2 / 岩用: 5.2
	旧JIS m <sup>3</sup>	5.9 / 岩用: 5.1		4.6 / 岩用: 4.6
平積容量	m <sup>3</sup>	5.1 / 岩用: 4.3		4.0 / 岩用: 4.0
標準シュー幅	mm	700		
<b>性能</b>				
接地圧	kPa (kgf/cm <sup>2</sup> )	143 (1.46)		142 (1.45)
旋回速度	min <sup>-1</sup> (rpm)	5.2 (5.2)		
走行速度	高/低 km/h	3.5 / 2.4		
登坂能力	% (度)	70 (35)		
最大掘削力	新JIS バケット kN (kgf)	569 (58,000)		482 (49,200)
	アーム kN (kgf)	438 (44,700)		430 (43,900)
	旧JIS バケット kN (kgf)	512 (52,200)		440 (44,900)
	アーム kN (kgf)	425 (43,400)		422 (43,000)
<b>エンジン</b>				
名称		カミズ QSK23-C		
形式		ターボ (インタークーラ) 付き直接噴射式		
定格出力	グロス kW/min <sup>-1</sup> (PS/rpm)	567 / 1,800 (770 / 1,800)		
	ネット kW/min <sup>-1</sup> (PS/rpm)	552 / 1,800 (750 / 1,800)		
総行程容積	L (cc)	23.15 (23,150)		
<b>油圧装置</b>				
油圧ポンプ形式		可変容量形ピストン式X3		
主リリーフ弁セット圧	MPa (kgf/cm <sup>2</sup> )	31.9 (325) / 34.3 (350) 走行		
旋回油圧モータ形式		定容量形ピストン式X2		
走行油圧モータ形式		可変容量形ピストン式X2		
駐車ブレーキ形式		機械式		
<b>油類の容量</b>				
燃料タンク容量 (軽油)	L	1,470		
作動油タンク容量	L	全量 1,350 / (タンク基準レベル 610)		
エンジンオイル容量	L	70		

〈注〉単位は、国際単位系(SI)による表示です。( )内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。・バケット容量と最大掘削力は新JIS と旧JIS を併記しました。

## 作業範囲図 (バックホウ)



## 作業範囲 (バックホウ)

型式	EX1200-6			
	7.55 m BE ブーム		9.0 m 標準ブーム	
	3.4 m BE アーム		3.6 m 標準アーム	
A 最大掘削半径	13,750		15,350	
*B 最大掘削深さ	8,050		9,380	
*C 最大垂直掘削深さ	5,180		6,450	
*D 最大掘削高さ	12,410		13,460	
*E 最大ダンプ高さ	8,050		9,080	
*F 最小ダンプ高さ	3,330		4,160	
G フロント最小旋回半径	6,770		7,740	

〈注〉\*印はシューラッグ高さを含みません。

## 各種バケット (バックホウ)

	容量 m <sup>3</sup>		幅 mm		爪数 本	質量 kg	EX1200-6	
	山積 新JIS (旧JIS)	平積	サイドカッタ 無し	サイドカッタ 含む			7.55 m BE ブーム	9.0 m 標準ブーム
							3.4 m BE アーム	3.6 m 標準アーム
ホウバケット	5.2 (4.6)	4.0	1,940	2,120	5	4,910	※	◎
	6.7 (5.9)	5.1	2,300	2,400	5	6,650	◎	※
岩用バケット	5.2 (4.6)	4.0	1,900	2,000	5	5,930	※	●
	5.8 (5.1)	4.3	2,120	2,220	5	6,930	●	※

◎: 一般掘削 ●: 岩掘削用 ※: 取り付け不可

## 仕様 (ローディングショベル)

型式	EX1200-6	
運転質量	kg	114,000
機体質量	kg	83,400
標準バケット容量	m <sup>3</sup>	6.5
接地圧	kPa (kgf/cm <sup>2</sup> )	146 (1.49)
最大掘削力	kN (kgf)	709 (72,300)

〈注〉単位は、国際単位系(SI)による表示です。( )内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

## 作業範囲図 (ローディングショベル)

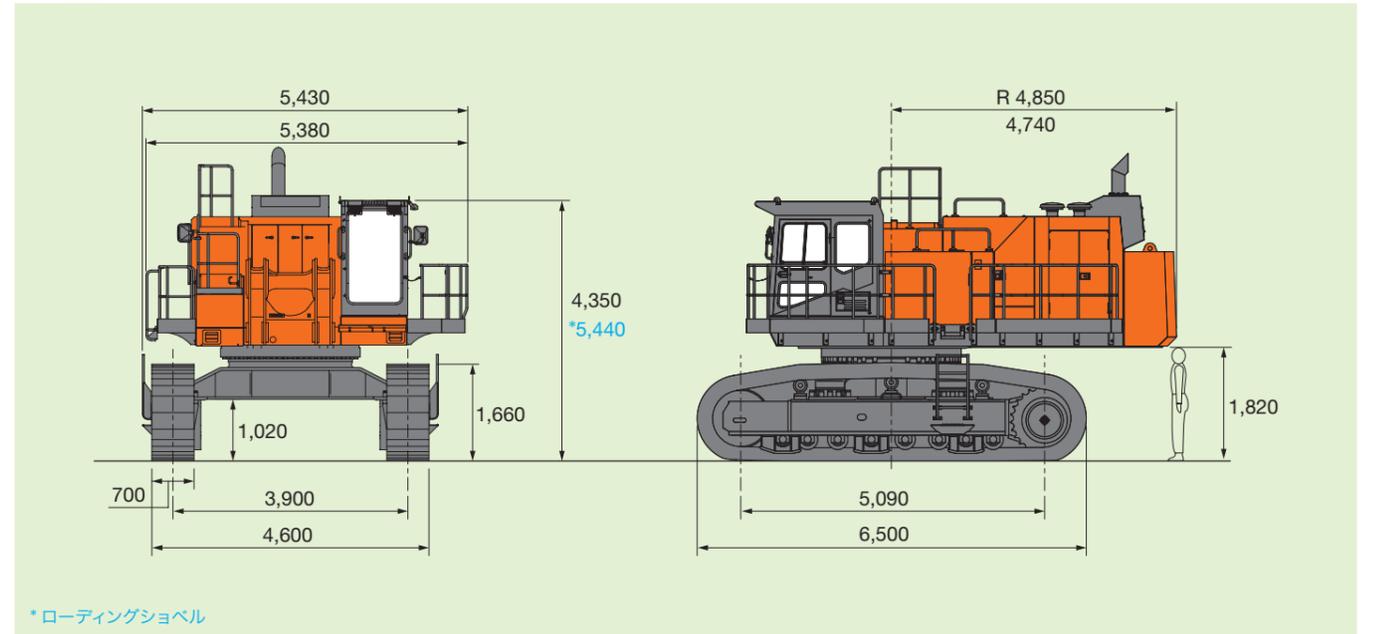
型式	EX1200-6	
A 床面最小掘削半径	4,510	
B 床面仕上げ最小掘削半径	6,580	
C 床面水平作業距離	4,370	
D 最大掘削半径	11,500	
*E 最大掘削高さ	12,410	
*E' 最大ダンプ高さ	8,750	
*F 最大掘削深さ	4,780	
G 最大ダンプ高さ時半径	6,140	
H 最大バケット開口幅	1,880	

〈注〉\*印はシューラッグ高さを含みません。

## 各種バケット (ローディングショベル)

容量 m <sup>3</sup>	幅 mm	開口幅 mm	爪数 本	質量 kg	タイプ
山積					
5.9	2,510	1,880	6	10,000	岩用
6.5	2,700		6	9,390	一般掘削用

## 寸法図



\*ローディングショベル

## ダンプトラックへの標準積込み回数

バックホウ	標準フロント	標準積込み回数	ダンプトラック (呼称サイズ) 60 t 級
バックホウ	標準フロント	5.2 m <sup>3</sup>	7
	BE フロント	6.7 m <sup>3</sup>	5
ローディングショベル		6.5 m <sup>3</sup>	5

■ 共通標準装備品

油圧システム	安全装備	キャブ / 室内装備	その他装備
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニューEP制御</li> <li>・パワーモード (H/P:ハイパワー / P:パワー / E:エコノミー)</li> <li>・旋回/ブーム優先切替えモード</li> <li>・オートアイドル</li> <li>・ヘビーフットモード</li> <li>・ブームモード</li> <li>・走行1・2速切替えモード</li> <li>・ブーム/アーム再生システム</li> <li>・新アーム複合回路</li> <li>・電子油圧制御可変スピードファン</li> <li>・予備バルブ (アタッチメント用)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急脱出用ハンマ</li> <li>・エンジン停止スイッチ</li> <li>・巻取り式シートベルト</li> <li>・ロックレバー (ニュートラルエンジンスタート機構)</li> <li>・キャブ右窓ガード</li> <li>・強化型左右サイドミラー</li> <li>・作業灯 (2灯)</li> <li>・角度調整式作業灯 (2灯)</li> <li>・左広幅サイドウォーク&amp;大型手すり</li> <li>・右昇降アクセス&amp;大型手すり</li> <li>・強化型昇降ステップ</li> <li>・エンジン前センタウォーク</li> <li>・ノンスリップテーパー</li> <li>・ポンプ隔壁</li> <li>・タイマ付きステップライト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘッドガード一体型加圧式キャブ</li> <li>・サスペンションマウント</li> <li>・外気導入式加圧フルオートエアコン (ホット&amp;クールボックス付き)</li> <li>・回転式ルーバ (デフロスタ)</li> <li>・ドリンクホルダ (2カ所)</li> <li>・大型液晶カラーモニター&amp;スイッチパネル</li> <li>・AM-FM ラジオ (2スピーカータイプ)</li> <li>・サスペンションシート</li> <li>・フロアマット</li> <li>・LED ルームライト</li> <li>・ワイバ (可変式間欠、ウォッシュ付き)</li> <li>・灰皿 / シガーライタ</li> <li>・12 V電源</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日立超大型ショベルモニタシステム</li> <li>・北米 (EPA) 排出ガス2次基準値クリアエンジン</li> <li>・SC 塗装</li> <li>・鉛レス電線</li> <li>・耐熱コルゲートチューブ</li> <li>・DLU</li> <li>・衛星通信データ転送システム</li> <li>・自動給脂装置</li> <li>・電動式グリースガン (ホースリール付きペール缶タイプ)</li> <li>・エアクリーナダブルエレメント</li> <li>・ダストイジェクタ (エアクリーナ)</li> <li>・樹脂製部材の材料表示</li> <li>・後方監視カメラ</li> <li>・アルミ製ラジエータ / オイルクーラ / エアコンコンデンサ</li> <li>・デリベリフィルタ</li> <li>・フルフローフィルタ</li> </ul>

■ 共通オプション品

<ul style="list-style-type: none"> <li>・走行警報装置</li> <li>・消火器</li> <li>・スライド式はしご</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャブ前面ガード</li> <li>・エアサスペンションシート (ヒータ付き)</li> <li>・電気式燃料給油ポンプ装置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テンキーロックシステム</li> <li>・フルトラックガード</li> <li>・前面ガラス飛散防止フィルム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サンバイザ</li> <li>・工具箱/工具一式</li> </ul>
--	---	--	---

■ 仕様別装備品

◎:標準装備 ●:オプション -:設定なし

型式	EX1200-6			
	BE フロント	標準フロント	ローダフロント	
フロント ホウバケット	5.2 m <sup>3</sup> (旧 JIS 4.6 m <sup>3</sup> )	-	◎	
	6.7 m <sup>3</sup> (旧 JIS 5.9 m <sup>3</sup> )	◎	-	
	5.2 m <sup>3</sup> (旧 JIS 4.6 m <sup>3</sup> ) 岩用	-	●	
	5.8 m <sup>3</sup> (旧 JIS 5.1 m <sup>3</sup> ) 岩用	●	-	
	6.5 m <sup>3</sup> 標準ローダバケット	-	-	
	5.9 m <sup>3</sup> 岩用ローダバケット	-	-	
アーム	3.6 m 標準アーム	-	◎	
	3.4 m BE アーム	◎	-	
	へこみ防止プレート	◎	-	
	へこみ防止角材	◎	-	
	アーム先端ボス耐磨耗プレート	◎	◎	
	フローティングピン (バケット連結2カ所)	◎	◎	
	一体型Aリンク (鋳鋼)	◎	◎	
	一体型Aリンク (鋳物)	●	●	
	ブーム	9.0 m 標準ブーム	-	◎
		7.55 m BE ブーム	◎	-
ローダフロント (ブームおよびアーム)		-	-	
上部旋回体	1,100 mm ハイキャブ (緊急脱出用ロープ付き)	●	◎	
キャブ・室内装備品	キャブ用サンバイザ	●	●	
	ヘッドガード一体型加圧式キャブ (サスペンションマウント式)	◎	◎	
	キャブ前面ガード	●	●	
	ワイバ (可変式間欠、ウォッシュ付き)	◎	◎	
下部走行体	700 mm ダブルグロウサシュー	◎	◎	
	900 mm ダブルグロウサシュー	●	●	
	トラックガード (3個:片側個数)	◎	◎	
	フルトラックガード	●	●	
	強化型サイドステップ	◎	◎	
その他	緊急脱出用ロープ	●	◎	

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は、オプション品を含んでいます。また、販売仕様と一部異なる場合があります。
- 機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けてください。
- 機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械(整地・運搬・積込み用・掘削用・解体用)運転技能講習修了証」の取得が必要です。



東京都台東区東上野 2-16-1 〒110-0015  
 営業本部 ☎ (03) 5826-8150  
[www.hitachicm.com/global/jp](http://www.hitachicm.com/global/jp)



埼玉県草加市弁天 5-33-25 〒340-0004  
 営業本部 ☎ (048) 933-5509  
[japan.hitachi-kenki.co.jp](http://japan.hitachi-kenki.co.jp)



お近くの販売店および  
 教習所を検索できます。



正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。  
 ご使用前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

お問い合わせは、お近くの日立建機販売店へ